

75歳以上だけを別の保険に

後期高齢者医療制度
10万円超す平均保険料

4月実施中止を求める請願否決 = 自民・公明・民主・みらい



高い保険料取りたて 給付は制限 日本共産党は実施中止要求

都 広域連合議会で決定

高い保険料を年金から天引きするなど大問題の後期高齢者医療制度が東京都広域連合議会で、十一月に決められました。年平均の保険料は一〇万二千九〇〇円と決定されました。四月から実施されようとしています。日本共産党の議員（三鷹市議）は、「高すぎる保険料をもっと引き下げべき。四月実施を中止するべき」と唯一反対しましたが、他の議員が賛成し決められたのです。港区議会からは、自民党の鈴木たけし議員が、広域連合議員に選ばれていますが、発言もせず賛成しました。

後期高齢者医療制度とは

この制度は 全ての七五歳以上の一人一人から保険料を徴収。月一五千元以上の年金の人は介護保険料と合わせ天引き。これまで七五歳以上の人には、保険証取り上げは禁止されていたが、保険料を滞納した場合、保険証取り上げ。

く医療のひと月あたりの上限を設定する動きがあることなど、多くの問

区民の請願を否決

港区議会には、この制度の実施中止・撤回を求める請願が提出されました。請願は実施中止とともに、七〇歳から七四歳の窓口負担の二割を二割に引き上げを中止すること。保険料を引き下げるために国に対して意見書提出を求めたものです。区民文教常任委員会で審議されました。

制度スタートが重要（公明） 意見書出す必要ない（自民）

党区議は、高い保険料など制度の問題点が多すぎて、二三区区長会も保険料引き下げを要望していること、広域連合議会も低所得者対策を石原知事に求めていること、都議会の自民党、公明党、共産党が東京都に対して保険料引き下げなどの申し入れを行っていることなどから、港区議会でも意見書を出すのは当然と主張しました。ところが、公明党（達下まさ子議員）、民主党（杉浦のりお議員）は「まず制度をスタートさせることが重要」と請願不採択を主張。自民党（鈴木たけし議員）は「意見書を出す必要は無い」と言い切り請願を否決してしまいました。党区議団は、問題点が多すぎる制度の実施中止を引き続き求めていきます。

こんにちは
日本共産党
いのくま正一です

区政報告

87

2007年12月

〒105-8511

日本共産党港区議員団
港区芝公園1-5-25
電話 357812945
FAX 357812947
http://www.jcp-m.nat.okugi.dan.gr.jp/
メール nokuna@cp-m.nat.okugi.dan.gr.jp

石油値上げ「政府は緊急対策を」 日本共産党区議団が提案

港区議会で
意見書可決

日本共産党区議団が提案した石油価格高騰に係る緊急対策を求める意見書が、港区議会二月七日の本会議で全会一致で採択されました。

意見書は、「灯油一八リットルあたりの全国の平均小売価格は一七三五円と前週に比べ一〇七円上昇」し、「レギュラーガソリンの一リットルあたりの同価格も一五四・九円と一週間で四・八円上昇」しており、「国民の暮らしと営業を石油価格の高騰が襲って」いることを指摘。ハウス栽培農家、漁業者、トラック運送業者等燃料油を使う事業者などから「これでは経営がたちゆかない」と、悲鳴が上がるなど国民生活にも重大な影響が出ています。また、これから厳しい冬を迎えるにあたり、暖房用の灯油が生活必需品となっ

トラック運送業者、クリーニング業
「これでは経営がたちゆかない」と悲鳴



ている北海道・東北などの地域では、灯油代の値上がりはまさに死活問題となり、原材料費や穀物価格の高騰ともあいまって、パン・即席麺・みそ・ビール・豆腐など、食料品から日常生活用品にいたるまで価格上昇を招き、この動きは、消費者物価全般へ波及しつつあります。

意見書は、「政府が迅速・有効な対応を講じていないことに国民の中に不安が広がっており、政府に対し、厳しさの増す国民の暮らしと営業を守り、消費者、地方への影響を緩和するため、ガソリンなど石油製品や食料品・日用品などの便乗値上げの監視の強化や、生活必需品である灯油、ガソリンなど必要量の確保と価格の引き下げなどの緊急対策を講じること」を強く求めています。

クリーニング屋さんのお話
原油の高騰で影響はどうですか？
(店主)うちは石油製品がほとんどですから、材料費が上がって営業に直撃です。本当に大変です。なんとかしてくれないと困ります。

パン・即席麺・みそ・ビール・豆腐・・・
食料品、日常生活品 軒並み値上げ